

インフルエンザワクチンについて

10月5日(日曜日)からインフルエンザワクチンの接種が始まります。

今年は

従来型のインフルエンザワクチンと

経鼻インフルエンザワクチン(フルミスト)

の2種類を採用しております。予約の際にお間違えの無いようにお願いします。

予約は9月21日から取れるようになる予定(納入の状況によって変動)です。

従来型のインフルエンザワクチン

(皮下接種、13歳未満は2-4週間空けて2回接種)

1回目 3800円(税込)

2回目 2700円(税込)となっております。

経鼻インフルエンザワクチン(フルミスト):生ワクチン

:痛みがほとんどないのが特徴です。

※ 対象年齢:**2歳から19歳未満の健康な方**

※ 基本的には1回で終了:9000円(税込)

一度予約で選択したワクチンの修正はできません。

必ず予約前に時間に余裕を持ってどちらのワクチンを受けるか選択してください。

医療法人大曲ファミリークリニック

理事長・院長 日高 輝夫

以下フルミストについての説明がありますので必ずお読みくださいますようお願い申し上げます。

鼻から噴射するインフルエンザワクチン「フルミスト」

「フルミスト」とは？

フルミストは、インフルエンザ予防のための経鼻弱毒生ワクチンです。従来の不活化ワクチンと違い、注射ではなく鼻から噴射して接種するので、痛みがほとんどないのが特徴です。

対象の方

2歳以上19歳未満の健康な方が対象です。

効果について

これまでの不活化インフルエンザウイルスは、感染そのものを防ぐというよりは、「重症化を防ぐ」作用が主でした。それに対し経鼻インフルエンザ生ワクチンは、実際に気道(鼻)の粘膜で弱毒化されたウイルスが作用するため、気道粘膜でインフルエンザウイルスに対する抗体(IgA 抗体)が作られ、実際のインフルエンザウイルスが気道粘膜に感染を起こし増殖しようとするのを抑え、感染そのものを阻止することが主体となります。

予防の効果としては、不活化ワクチンが5-6ヶ月なのに対して、**約1年程度持続する**といわれています。

副反応について

弱毒化されたインフルエンザを接種するため、接種後3-7日までに鼻汁、鼻閉、くしゃみといった鼻炎症状や、咽頭痛、咳など感冒症状を数日間認める場合があります。38℃前後の発熱をきたす場合や、**実際にインフルエンザを発症する可能性もあります。**

ごくまれに、発疹やじんましん、アナフィラキシーショック、神経疾患であるギランバレー症候群など重篤な副反応を起こす場合がありますが、他のワクチンの確率と同等です。

接種回数および当院における価格

1回のみ接種となります。

当院では、1回につき9000円(税込)で接種できます。

他のワクチンとの接種回数について

他の不活化ワクチン：接種間隔をあける必要なし

他の生ワクチン：4週間以上あける

新型コロナワクチン：前後2週間以上あける

最後に

当院におけるインフルエンザワクチンの予約につきましては、web からの受付のみとなっております。窓口およびお電話での受付は行っておりません。

フルミストは在庫に限りがありますので、全ての方へのご提供が難しいことについては何卒ご理解をいただければ幸いです。また同じ理由から、一度予約いただいたワクチンについては種類の変更はお受けできませんので、ご注意の程、何卒宜しくお願い致します。

●従来のインフルエンザワクチンとフルミストの比較表

	不活化インフルエンザワクチン	経鼻インフルエンザ生ワクチン
投与方法	皮下注射	鼻腔内に噴射
接種回数	6 ヶ月から 13 歳未満: 1-4 週間隔 で 2 回 13 歳以上: 1 回	2 歳以上 19 歳未満: 1 回
1 回接種量	6 ヶ月から 3 歳未満: 1 回 0.25ml 3 歳以上: 1 回 0.5ml	左右の鼻腔に 0.1ml ずつ噴射
対象年齢	6 ヶ月以上	2 歳以上 19 歳未満
当院における 価格	1 回目: 3800 円(税込) 2 回目: 2700 円(税込)	9000 円(税込)
副反応	接種部位の発赤、腫脹、疼痛 発熱、頭痛、だるさ	鼻汁、鼻閉、その他感冒症状 発熱、頭痛 稀にインフルエンザの発症あり